

敷波 集落实態調査まとめ

課題

敷波の良いところ

- ・田園風景 ・皆で助け合う空気 ・公園がある
- ・近所が親切 ・運動会が強い(団結がある) ・病院が近い
- ・隣近所が野菜をくれる ・秋まつりがある ・子どもが挨拶する
- ・生活に必要な施設が近い ・子どもを気にしてくれる
- ・近所同士の仲がいい ・由来八幡宮がある など

敷波の不便に感じる場所

- ・安全な避難場所がない ・水路の蓋がない箇所がある
- ・鳥獣被害が多い ・子どもの遊ぶところがない ・宅地がない
- ・公会堂のトイレ等が不便 ・集まりが悪い ・ラジオの電波が悪い
- ・草刈りが大変 ・川の葦が増えすぎている ・川に魚がない
- ・若い人が会合に出てこない など

10年後の理想像

- ・リーダーを育成し敷波が盛り上がっている
- ・カフェなどの人が集まれる場所ができている
- ・Uターンが増えて子どもも増えている
- ・大きな企業が町内にできている
- ・はやしこが残っていてほしい
- ・互助ネットができている

理想像に近づくために自分・みんなのできそうなこと

文化の伝承



- 他地区の子どもを定期的に敷波地区のはやしこに来てもらう
- はやしこは佐見と合同で行う

観光

- 御朱印等をつくって由来八幡宮に来てもらう取組みをする
- 空き家を使って農家レストランを起業
- 子どもの遊び場をつくる



由来八幡宮

活用!

人口増加

- 空き家の上下水道を整備する
- 女性の働ける場所を増やす
- 実家から遠くないところに住む(若者世帯)
- 子どもに帰ってきたいと思ってもらえるように明るい雰囲気づくりをする
- 県の空いている施設を借りて、一時的な住宅として利用する



女性の活躍する場

担い手づくり

- 様々な研修会に参加する
- 強いリーダーのもとに頑張っている地域を視察する
- 若者が満たされるものを地域で用意する

重要!



地域のリーダー

暮らし

- 会合に参加しやすい雰囲気づくり
- 地区内の人をつながりづくり
- 食料ネットワークを作る
- どんな人の話でも耳を傾ける姿勢



まず取り組んでみたいことは？

- 1位** 地域の事について皆で話し合う場をつくる。また、積極的に参加する。
- 2位** 空き家の有効活用
- 3位** リーダーの育成、川の清掃活動、地区内のネットワークづくり

すぐにできそうなこと

【すぐにできそう】 やろうと思えば1年以内にはできそう

- ・参加しやすい話し合いの場をつくる
- ・どんな人の話でも耳を傾けるようにする
- ・若者の意見を聞いてもらう
- ・人のつながりを意識してつくる
- ・積極的に話し合いの場へ参加する
- ・他地区の子どもに手伝ってもらってはやしこをする

【ちょっと時間がかかる】 2～3年は時間がかかりそう

- ・由来八幡宮の御朱印をつくる！
- ・空き家を活用したレストラン
- ・空き家等の水回りをリフォームして住めるようにする
- ・地区内での交流会
- ・はやしこは佐見と合同で開催
- ・若い人が求めるものを地区で用意する
- ・帰ってきたいと思える雰囲気づくり

【すごく時間がかかる】 検討期間も踏まえて5年以上は必要

- ・今の子ども達に帰ってきたいという想いを持ってもらう
- ・先進的な地域へ視察して、リーダーづくり（人材育成）について学ぶ
- ・リーダーが中心となって様々な課題について協議する

時間がかかること